伊賀市地域公共交通計画中間案に関する
オープンハウス実施報告

伊賀市地域公共交通計画中間案に関するパブリックコメントの募集期間（令和８年６月１日から７月９日まで）に合わせ、市民の皆さんに計画内容をわかりやすく展示し、ご意見を伺うオープンハウスを下記のとおり実施しました。

【オープンハウスとは】

オープンハウスとは、説明会とは異なり、自由に会場を訪れていただき、展示パネルや資料を見ながら、気になった点について職員と気軽に話せる参加型のイベント。

【実施概要】

日時：**①令和８年６月２８日（日）１０：００～１６：００**

②令和８年６月２９日（月）１０：００～１６：００

場所：ハイトピア伊賀　１階　エントランスホール
（三重県伊賀市上野丸之内 500）



内容：・伊賀市地域公共交通計画中間案　パネルの展示

・中間案の説明と意見聴取（アンケート調査の実施）

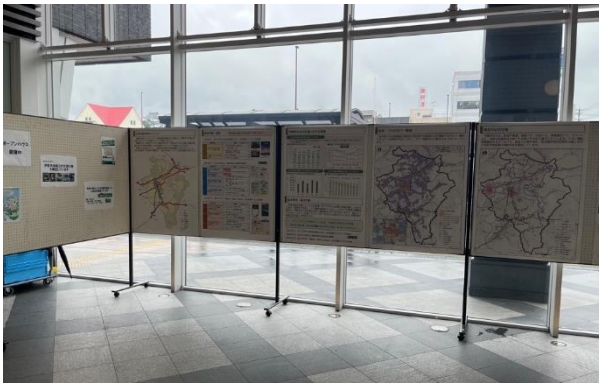
⇒６月２８日（日）３１人から意見聴取

６月２９日（月）３６人から意見聴取　　**合計６７人**

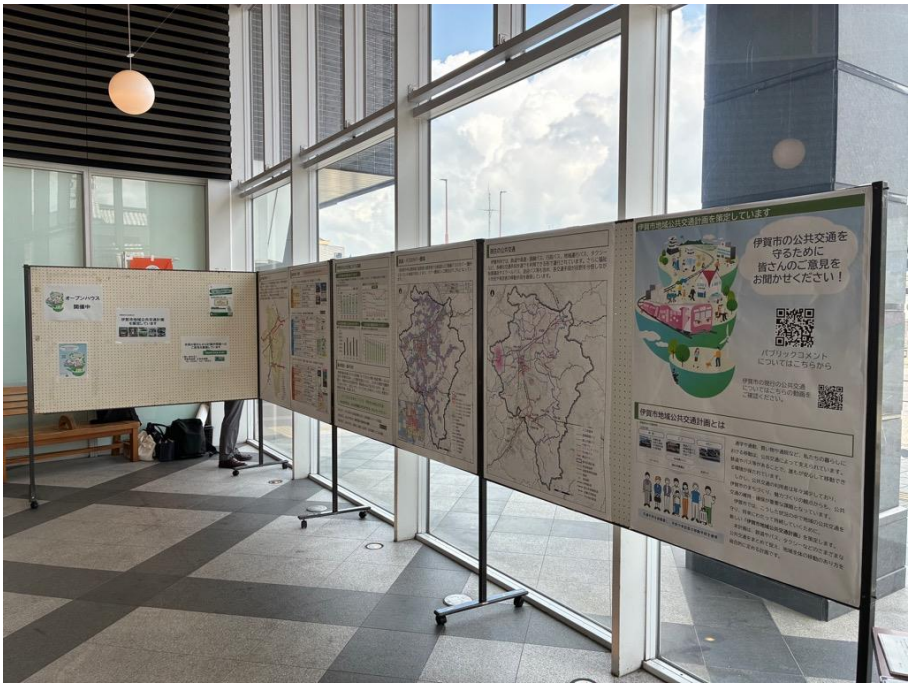
【実施内容】

〇伊賀市地域公共交通計画中間案　パネルの展示の様子







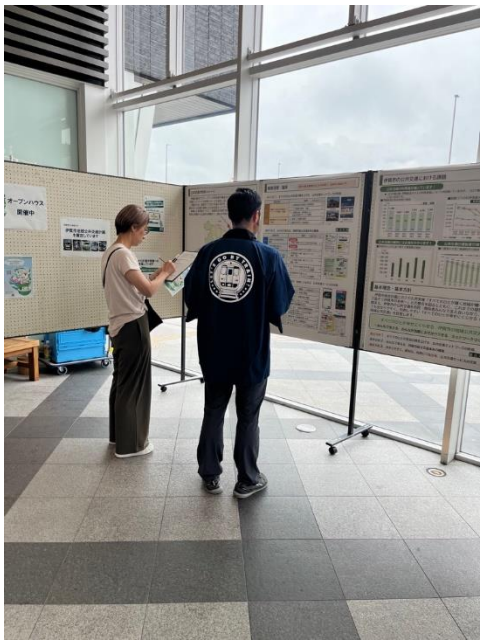


※展示パネルは別添のとおりです。

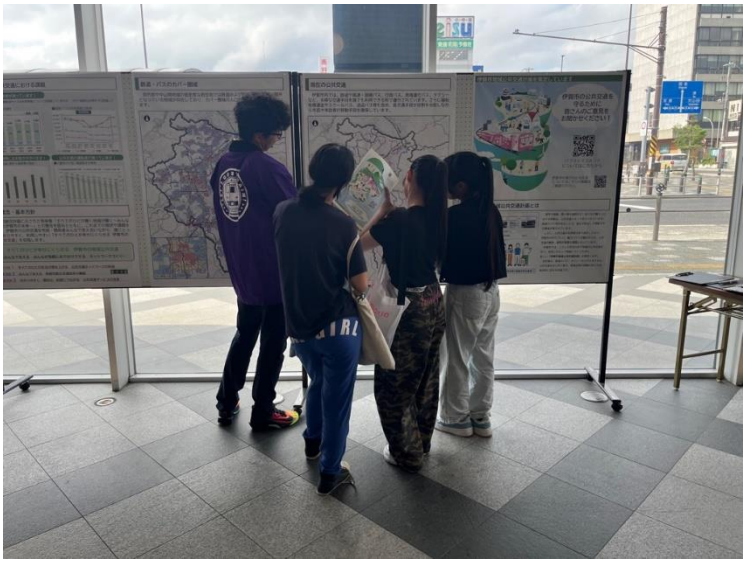
〇令和８年６月２８日（日）中間案の説明と意見聴取の様子

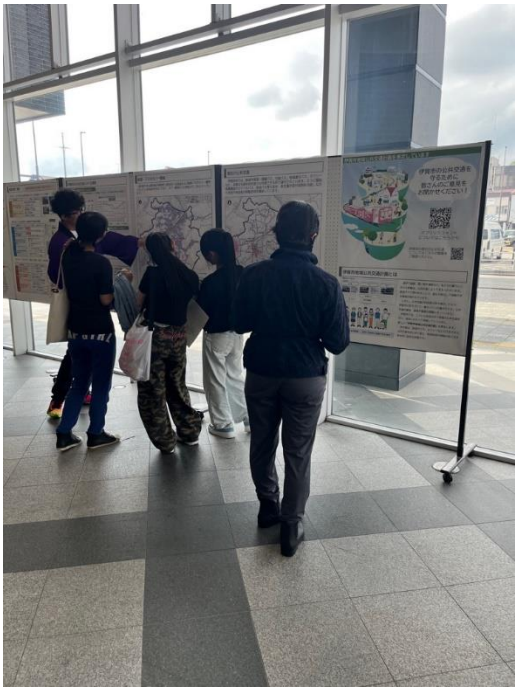






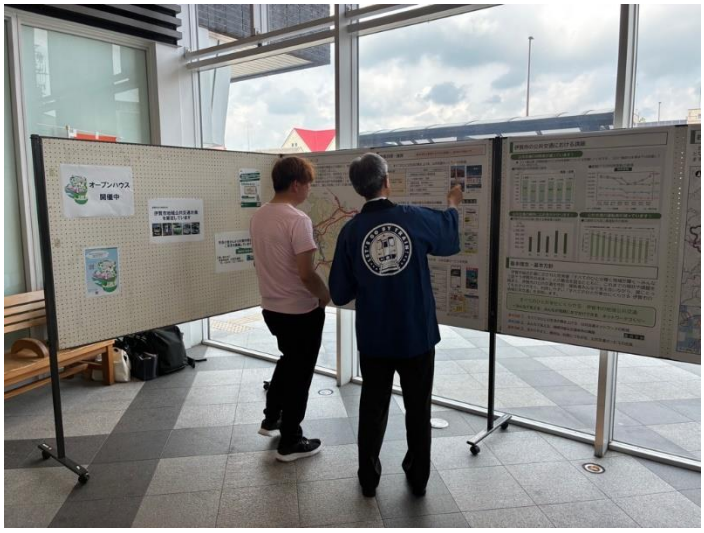


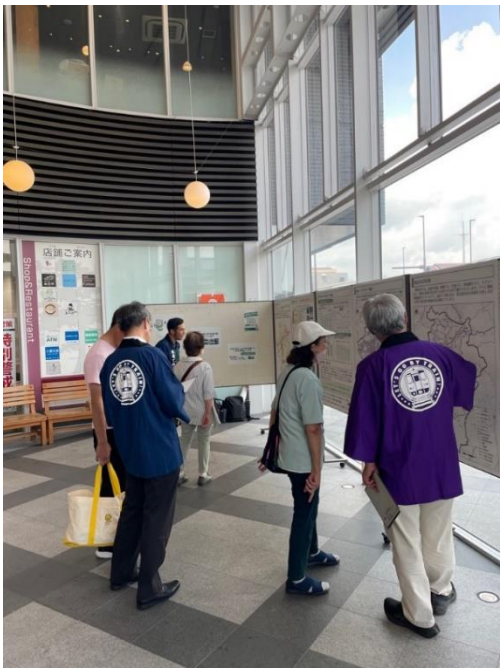




〇令和８年６月２９日（月）中間案の説明と意見聴取の様子













【意見聴取内容（アンケート調査結果）】

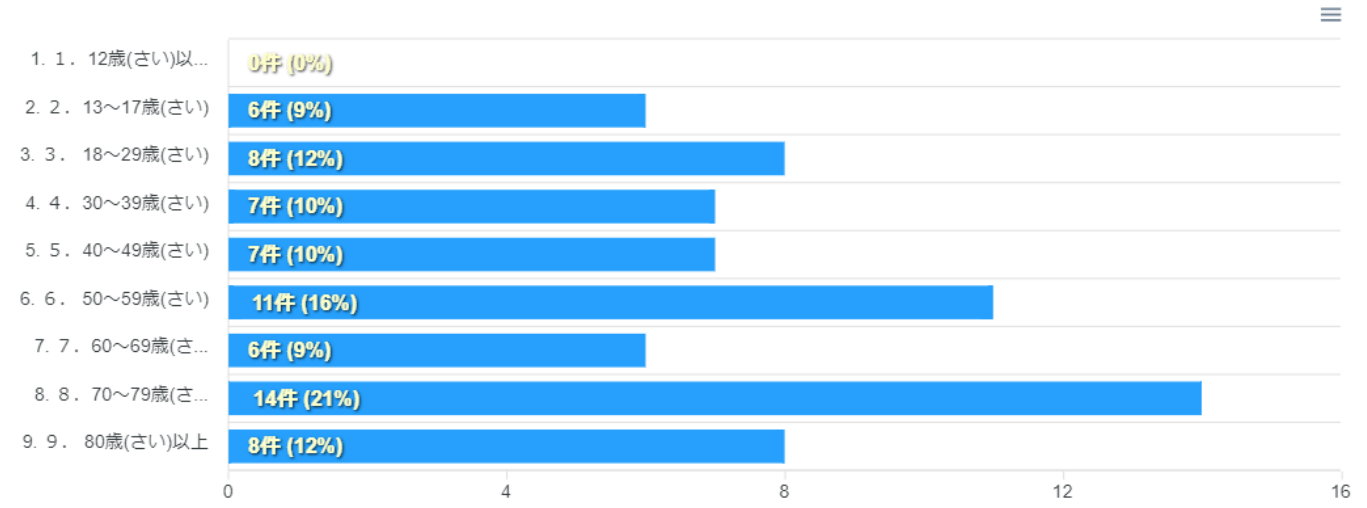
①６月２８日（日）３１人から意見聴取

②６月２９日（月）３６人から意見聴取　　**合計６７人**

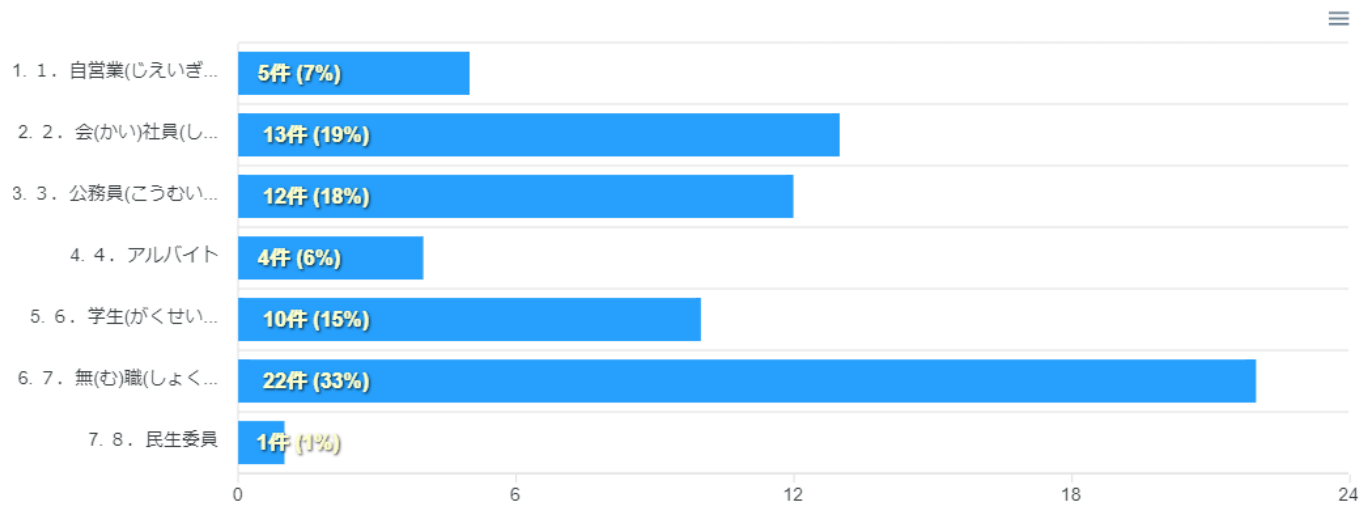
※アンケート調査票は別添のとおりです。

〇アンケート結果

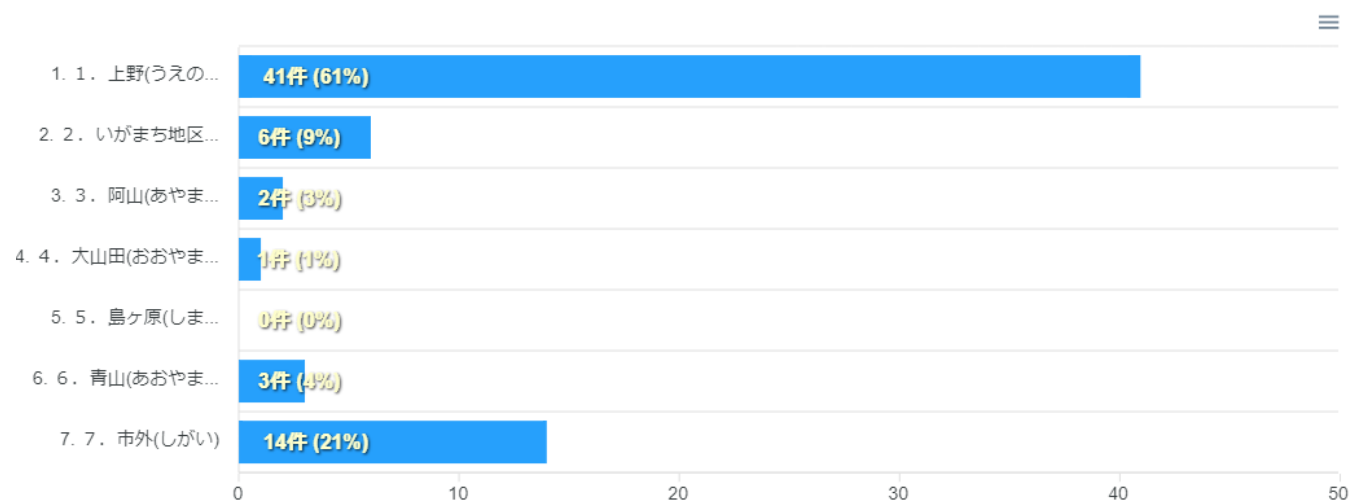
あなた自身について、あてはまるものに〇をつけてください。（１）年齢



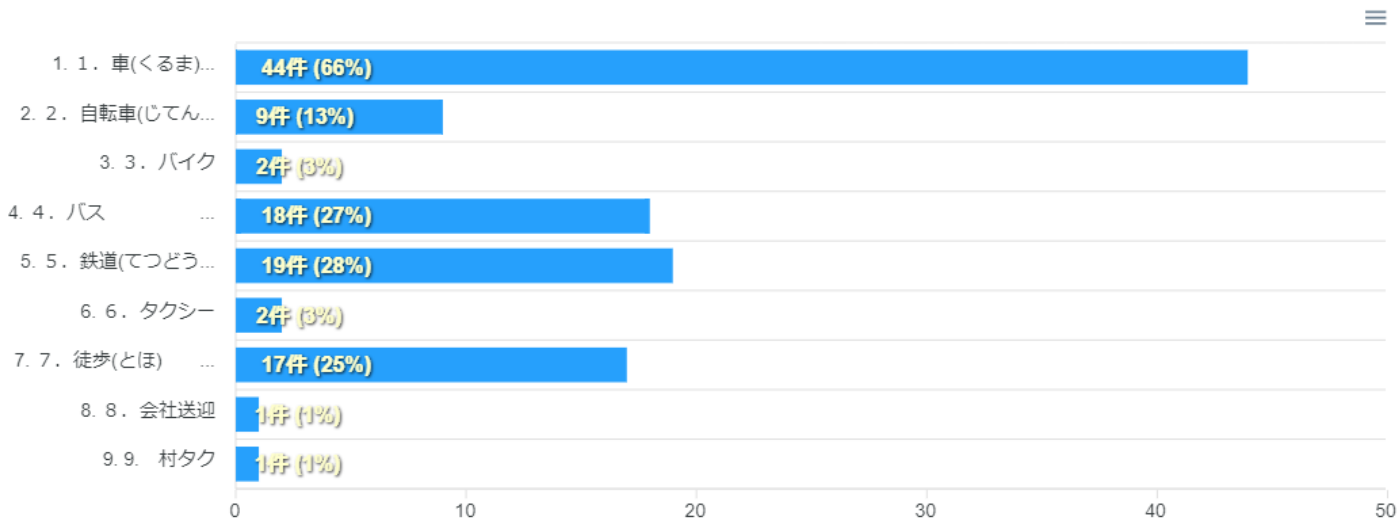
（２）職業を入力してください。



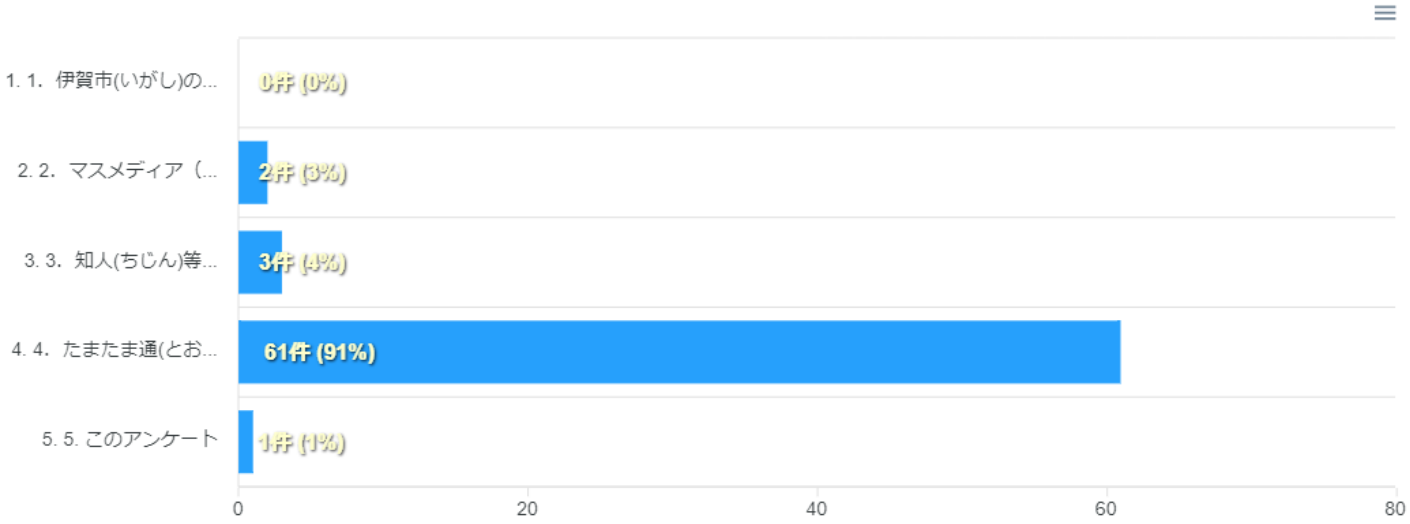
（３）お住まい



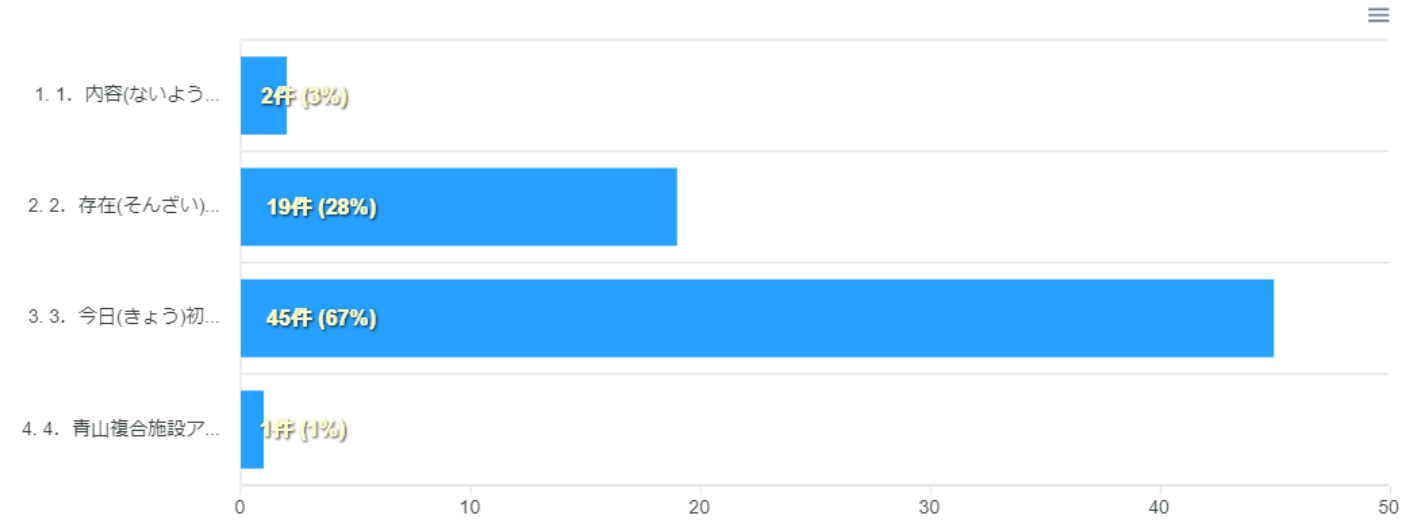
あなたは生活をする上でどのような交通手段を利用していますか。



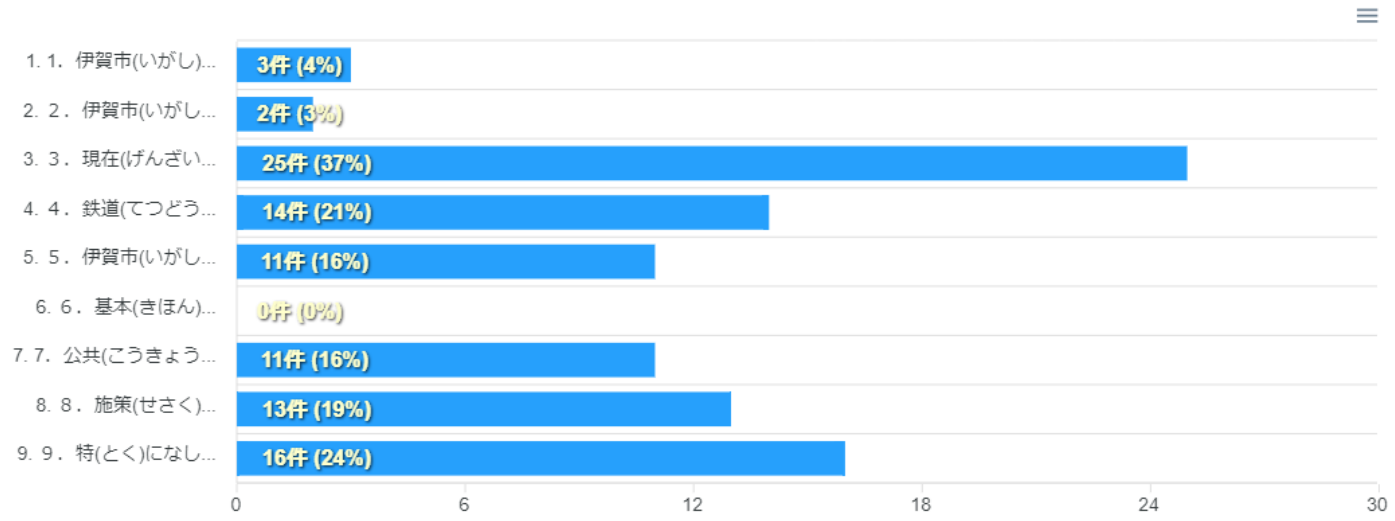
オープンハウスを知(し)ったきっかけは？（複数(ふくすう)選択可(せんたくか)）



オープンハウスに来(く)るまで「伊賀市(いがし)地域(ちいき)公共(こうきょう)交通(こうつう)計画(けいかく)」を知(し)っていましたか？

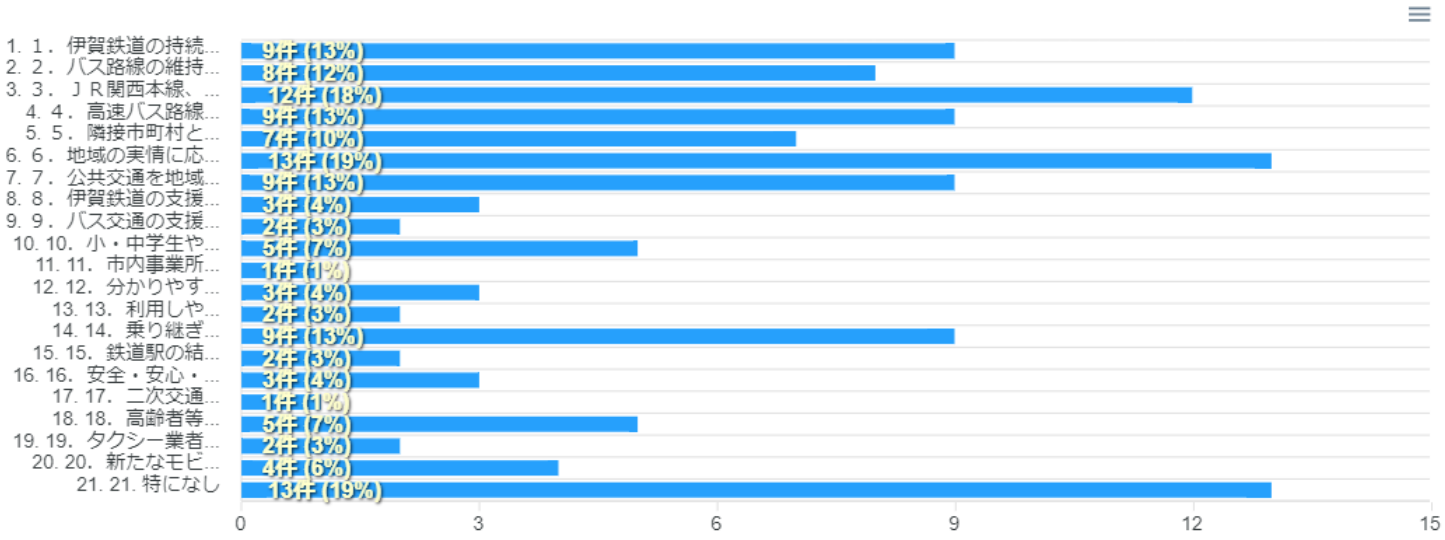


オープンハウスのパネルで興味(きょうみ)を持(も)った項目(こうもく)は？（複数(ふくすう)選択可(せんたくか)）



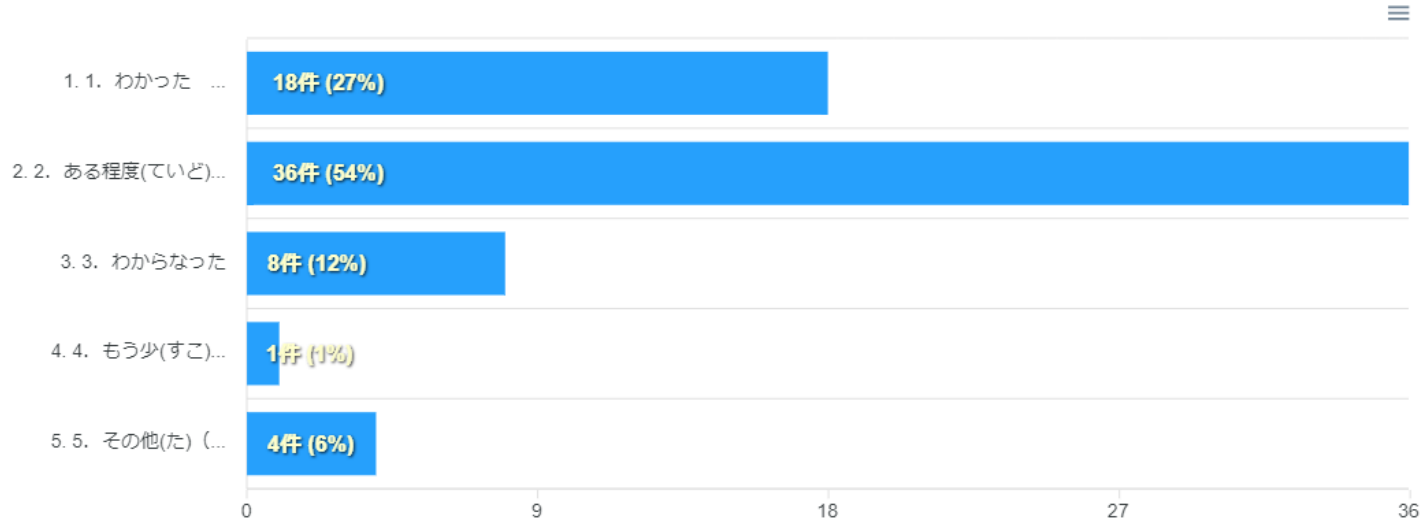
※展示パネルは別添のとおり。

目標(もくひょう)を達成(たっせい)するための実施(じっし)事業(じぎょう)（20施策(せさく)）で興味(きょうみ)を持(も)った施策(せさく)は？ 施策(せさく)番号(ばんごう)を記入(きにゅう)してください。



※２０個の施策は別添のとおり。

伊賀市(いがし)地域(ちいき)公共(こうきょう)交通(こうつう)中間(ちゅうかん)案(あん)の説明(せつめい)はわかりましたか？



●その他、ご意見について（自由記述欄）

近くの駅から市外に行きやすくなると助かるのでお願いします。
免許返納の前の人の PR を。行政の人は公共交通を使わないのはダメ。障害者の外出を容易にする（法律上の義務があるのでもともとの料金が安いとは話が別）。島タク、村タク連携して R163 から伊賀市から加茂まで一直線。広域バス三重県、京都府国道だけ走らす。ホームエレベーター法律を変えてでも。
利用者としては、伊賀鉄は涼しくて快適。伊賀神戸駅乗り継ぎ時間に勉強などできるテーブルあれば嬉しい。
鉄道バスに関して、市外の者からみてもかなり不便なのにガラガラというのは目立ちます。そのため拠点間をつなぐ施策を行うとともに、市外の人ももっと利用してもらえるブランディング化駅周辺の観光マップ etc.車内ラッピング等が必要だと考えました。やはり、デマンド交通といった施策は市民の人の助け合い精神がなければ成立しません。そのため、より助け合い精神を引き継ぐ次世代を育てる必要性も感じます。
子供のおむつ替えでたまたま通りかかった際に話を聞かせてもらいました。伊賀市に転勤してきて交通の不便さを大人でも実感していたので、学生や高齢者はより一層大変になると思います。町から市になり一見大きくなったと見られがちですが、人口の減少から来る課題は増えていくので、自分事として考えていく必要があるなと思いました。分かりやすい説明をありがとうございました。
上野市がバスのハブになっている意味かな？
伊賀鉄の経費をおとして、1 両に通勤通学を 1 台にして。免許返納人が色々行ける。
免許返納のフリーパス、セーフティパス 3 ヶ月 14,000 円。家から上野市片道 1,000 円三重交通乗り放題の定期（路線バスどこでもOK）。ダイヤさえ把握していたらべんりだけどどんどん減っているので不便になっている。便数が少ない。名張国道沿いに店があるだけで歩いても店がない。
ゆめが丘～市役所に行く手段が必要。
ありがとうございます。
このようなパネル展示をみせていただいて、非常にわかりやすく課題がよくわかりました。
いつもありがとう。ご苦労様です。

バス土日「玉滝線」欲しい。
7 時台のバス到着 1 分前に大阪方面の近鉄電車が出発してしまうので、桐が丘－青山町駅 6 時台の青山行政バスを利用しています。昼頃帰宅するのは便利になりました。「伊賀神戸－青山町」電車・「青山町－桐が丘」バスの間 5 分余裕があるため
地域の人が乗る意識
バスがもっとあれば良い。
病院へ近所の何人かが誘いあって。観光と連携してお酒とセットで。
バスの便数が欲しい（小型バス）。
ゆめが丘にコミュニティバスを廻るようにしてほしい。
安価で利用できる移動手段、高齢者を対象とした支援。ハコモノはいらないからそういった支援をしてほしい。（理容店を営んでおり、お客様の送迎をしているとのこと）
自転車があるとよい。乗り継ぎが短い（伊賀神戸）
夜間タクシー20 時以降と病院へ
市駅の近くに野菜がほしい。
伊賀鉄道心配将来。電車の乗り継ぎ JR と伊賀鉄道をしっかり。柘植駅と JR 伊賀上野駅エレベーターがほしい、車いすの人のためにも必要。
高速バス名古屋どうにかしてほしい。高速バス大阪線復活。子供がかえってくれるような。
車両内（伊賀鉄道）でも 1 箇所トイレ設置はしてほしい。
諏訪、予野線バス路線の維持。
行政バスの鞆田線が上野へ行ってほしい。玉滝線廃止せず、現状維持がよい。

以上